

平成30年 5月11日

報道機関 各位

熊本大学

文部科学省ミュージアム「情報ひろば」企画展示
「近世熊本城の被災と修復」

熊本大学は、文部科学省情報ひろば企画展示「近世熊本城の被災と修復」を下記のとおり開催いたします。

「平成28年熊本地震」により「史上最大級の文化財被災」となった熊本城ですが、江戸時代においても地震等の被害があり、災害に関する古文書と絵図が多数残されています。本学永青文庫研究センターは、この調査をすすめており、今回の展示では近世熊本城の被災と修復の実際を明らかにします。

記

展示期間：平成30年5月18日（金）～6月22日（金）

場 所：文部科学省新庁舎2階エントランス
（東京都千代田区霞が関3-2-2）

開館時間：月曜日～金曜日
午前10時～午後6時（入場無料）
※土日祝日は休館。
※入館時間は午後5時30分まで。



展示内容：・パネル「近世熊本城の被災と修復」
・複製及び復元古文書（「道家傳三郎宛 細川忠利血判起請文」など）



©熊本県くまモン2010 協力 銀座熊本館

※展示の開催に合わせ、5月18日（金）12時15分から文部科学省旧庁舎1階ラウンジにて本学永青文庫研究センター 稲葉継陽教授による講演会を開催いたします。くまモンも応援にやってきますので、ぜひご来場ください。

【お問い合わせ先】

熊本大学総務部総務課広報戦略室

電話：096-342-3119

e-mail：sos-koho@jimu.kumamoto-u.ac.jp